

第 104 回全国高等学校野球選手権大会東東京大会

二 回 戦 ・ 三 回 戦 結 果 報 告

第 104 回全国高等学校野球選手権大会東東京大会は、7月9日(土)に神宮球場で開会式が行われ幕を開けました。本校は7月14日(木)、都立足立工業高校・都立田園調布高校連合チームとの初戦(二回戦)を迎えました。選手たちは最後の大会ということもあり、緊張からか思うようなプレーができていませんでした。しかし、初回に先制されたものの、1回の裏に逆転するなど徐々に試合を優位に運べることができました。その後、雨で試合が中断され、初の継続試合を経験することになりました。試合が再開したのは、中2日開けた17日(日)。選手たちもモチベーションや緊張感を保つが難しかったと思いますが、先頭を三振で打ち取り、流れに乗ることができました。結果的には、10-1(7回コールド)で勝利を収め、3年ぶりの初戦突破を果たすことができました。

7月17日(日) 第104回全国高等学校野球選手権大会 東東京大会 試合終了

球場 大田スタジアム プレイボール 18:23 ゲームセット 19:28		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計
	足立工・田園調布	1	0	0	0	0	0	0									1
	目黒	3	0	0	4	0	3	X									10

先攻	足立工・田園調布	後攻	目黒	備考
投手	黒長 石井	投手	佐川 原	【継続試合】 【二回戦】 7回コールド(4回表一死)
捕手	田代	捕手	中野	
本塁打		本塁打		
三塁打		三塁打	西沢	
二塁打		二塁打	鈴木2 真瀬 宇佐美	



7月20日(水)には江戸川区球場にて淑徳高校との三回戦が行われました。淑徳高校は昨夏ベスト8の強豪で、今夏の初戦(二回戦)では昨秋ベスト16の強豪・安田学園を7-4で破っていました。初回到連打や四球などでいきなり7失点し、あわや5回コールドか…という序盤の雰囲気でしたが、中盤から1点ずつ返していき、7回には同点に追いつくことができました。8回も2アウト満塁のチャンスを作ったのですが、一本ヒットが打てずに、9回に勝ち越したイムリーを打たれて負けてしまいました。

3年生にとって最後となるこの大会。負けて悔しい気持ちはありますが、全力で戦い持てる力を十分に発揮できたからこそ、互角の勝負ができたのではないかと思います。チームスローガンである「不撓不屈」「走姿顕心」を体現してくれた試合でした。

これで3年生は引退となりますが、新チームでもこの悔しさをバネに、勝ちにこだわるチームを作っていきます。今後とも応援のほどよろしくお願いいたします。

7月20日(水) 第104回全国高等学校野球選手権大会 東東京大会 試合終了

球場 江戸川区		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計
プレイボール 08:55	淑徳	7	0	0	0	0	0	0	0	1							8
ゲームセット 11:30	目黒	0	0	0	2	1	1	3	0	0							7

先攻	淑徳	後攻	目黒	備考
投手	定岡 伊神	投手	大澤 鈴木 原 佐川	【三回戦】
捕手	宮岡	捕手	中野	
本塁打		本塁打		
三塁打	慈道	三塁打	原	
二塁打	定岡 斉藤 佐藤(智)	二塁打	原	

